

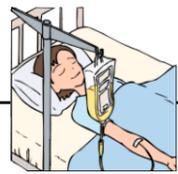
婦人科開腹手術を受けられる患者様へ

氏名 : @{Patient.Name}

主治医 :

受け持ち看護師 :

患者様用

月/日	/ ~	/	/	/ ~ /	/	
	入院日(手術前日)	手術当日	帰室後	術後1日目	術後2~4日目	術後5~8日目(退院)
達成目標	入院から手術までの検査、治療、処置など経過を理解できる 安全な入院生活を送ることができる 安心して手術に臨むことができる		術後の血圧、脈、酸素量が安定する 痛みのコントロールができ、術後1日目に歩行できる		食事がスムーズに食べられる 発熱などの感染兆候がない 行動範囲が広がられる	
治療処理 薬剤 リハビリ	今までに内服している薬は、看護師へお渡しください 医師の指示に従って内服します 眠れない時は睡眠剤をお渡ししますので、お知らせください 	医師の指示に基づき 朝の薬を内服します 1例目の方は手の甲に 痛み止めのシールを貼ります 1例目以外の方は病棟で点滴 をして手術室に向かいます 術前に術衣・弾性ストッキング を着用します 術前はショーツ、術後は オムツを着用します	手術後は点滴や尿の管が 入った状態で 部屋に帰ってきます モニターや酸素マスク等 をつけ、全身の状態を観察 します 背中に痛みどめの管が 入っている場合があります	経過を見てモニターを外 します 歩行可能であれば 弾性ストッキングを外 せます 痛み止めの内服薬を 使うことができます 	術後2日目に歩行が でき、 食事が3割以上摂取 できるか、 飲水可能であれば 点滴を抜きます	創部の異常・感染が なく、日常生活が 送れる 退院後の生活につ いて理解できる 術後6~7日目に婦 人科外来で 退院前診察を行 います
検査	手術前に必要な検査が外来で終了していない場合は追加の検査を行うことがあります				採血があります	 検査を行う時はお知らせします
活動 安静度	制限はありません		特に制限はありません 手術時間までにお手洗 いを済ませておきま しょう	ベッド上安静です 麻酔から覚めたらベ ッド上で 足を動かしてくだ さい	術後初回歩行は看護 師と 一緒に行います その後問題なければ 、 病棟内は自由です	術後3日目以降病 院内は自由です
栄養	夕食までは食事が できます それ以降は食事は できません 下剤内服により下 痢になるため、水 分は多めにとって ください		水分は 時までは とることができます	食事、水分はとれ ません 麻酔から覚めたら うがいはできます	昼から食事開始に なります 流動食から3分粥 ・5分粥・ 常食となります	
清潔	必要に応じて除毛 を行います その後に入浴して ください 爪を切っているか 、 マニキュアがつい ていないか 確認します 				蒸しタオルで体拭 きをします	尿管が抜けて、医 師の許可があれば 術後4日目からシャ ワー浴が可能です 
排泄	11時に液体、15時に錠剤の下剤を内服して頂きます		朝、浣腸をします		尿管を抜きます	制限はありません 
説明 教育 指導	 主治医及び麻酔医 師、看護師が 手術や麻酔につ いて説明します 看護師が生活上 のことなどを 聞かせて頂 きます 手術のために準 備する物 ・大きめのナプ キン1袋とショ ーツ ・薬のみもしくは ストロー付きコ ップ ・ティッシュペ ーパー 	手術は 時 分 からです ご家族の方は手 術が始まる前 には病棟へお 越し下さい  一緒に手術室へ 参ります ご家族の方は 手術が終わる まで、待合室 で待ってくだ きます	ご家族に手術結 果を 説明します 	手術後に痛み・ 息苦しさ・ 吐気等があり ましたら ナースコール を押して 下さい	尿がスムーズに 出るように 水分を積極 的にとりま しょう 早期回復の 為に手術 後から 体を動か してい きましょう	退院前診察の 時に主治医 から 退院後の 生活につ いて 説明があ ります